

2023年度

ケニア短期派遣プログラム

説明会

グローバル連携センター





目次

- 大学の世界展開力強化事業について
- プログラムの概要
- プログラムの日程（案）
- 応募対象者、選考方法、費用
- JASSO奨学金
- 安全な研修のために
- 留意点
- 問い合わせ先

アフリカの食・農・文化の多様性



農業生態(栽培)の多様性



種・品種の多様性



文化の多様性



食の多様性



アフリカの食と栄養改善に貢献する次世代リーダーの育成

世界への発信の場
リーダーシップ・コミュニケーション能力・語学力

Collaborative Learning Programs (集中プログラム)

食と農と環境を考える世界学生サミット (ISS)
世界の農学系大学生とのディスカッション

Comprehensive International Education Program (CIEP)
日本・アジアの食・農・環境について実践的に学ぶ

現地での実践の場
洞察力・行動力の育成

受入プログラム

★長期交換留学★ 半年～1年間

東京農大での専門科目履修、研究室活動、日本語学習、インターンシップ他

★短期プログラム★ 2週間 (ISSとCIEPを含む)

最新の農学・栄養学、食・栄養に関する政策・歴史等を学ぶ特別プログラム

派遣プログラム

★長期交換留学★ 半年～1年間

SUA又はJKUATでの専門科目の履修、フィールドワーク、インターンシップ他

★短期プログラム★ 2～3週間

講義・学生交流、ホームステイ・フィールドワーク、インターンシップ、協力隊活動視察他

オンライン・オフラインを最大限に活用する

ワークショップ
問を立てる能力・課題発見能力の醸成

食・農に関するProject Based Learning (PBL)

アフリカの食・農課題(例)



農業生産性・持続性



気候変動



加工・物流



ICT



生計



栄養



健康

東京農業大学が保有するソリューション (教育資源)



厚木キャンパス



世田谷キャンパス



北海道オホーツクキャンパス

多領域にわたる農・生命科学研究を展開する3キャンパス



亜熱帯から亜寒帯まで多様な気候をカバーする農場施設



最先端の栄養・健康科学



最先端の農業生産技術



生物資源ゲノム解析センター

アフリカの主要農業大学



ソコイネ農業大学 (SUA)
タンザニア



ジョモケニヤッタ
農工大学 (JKUAT)
ケニア

日本の農学系総合大学

東京農業大学

次世代グローバル人材とは

1

課題を設定・解決する能力

異なる視点や価値観を理解、認識し、認めることができ、自らが置かれている環境とは異なる視点からも課題を検討できる力を持つ。

2

英語力・コミュニケーション能力

多様な背景を持つ人々と考えを伝え合うコミュニケーション能力を持つ。

3

リーダーシップ

ローカルかつグローバルな視座で持続可能な発展のための行動を起こすことができる態度と能力を持つ。



次世代グローバル人材の 将来像



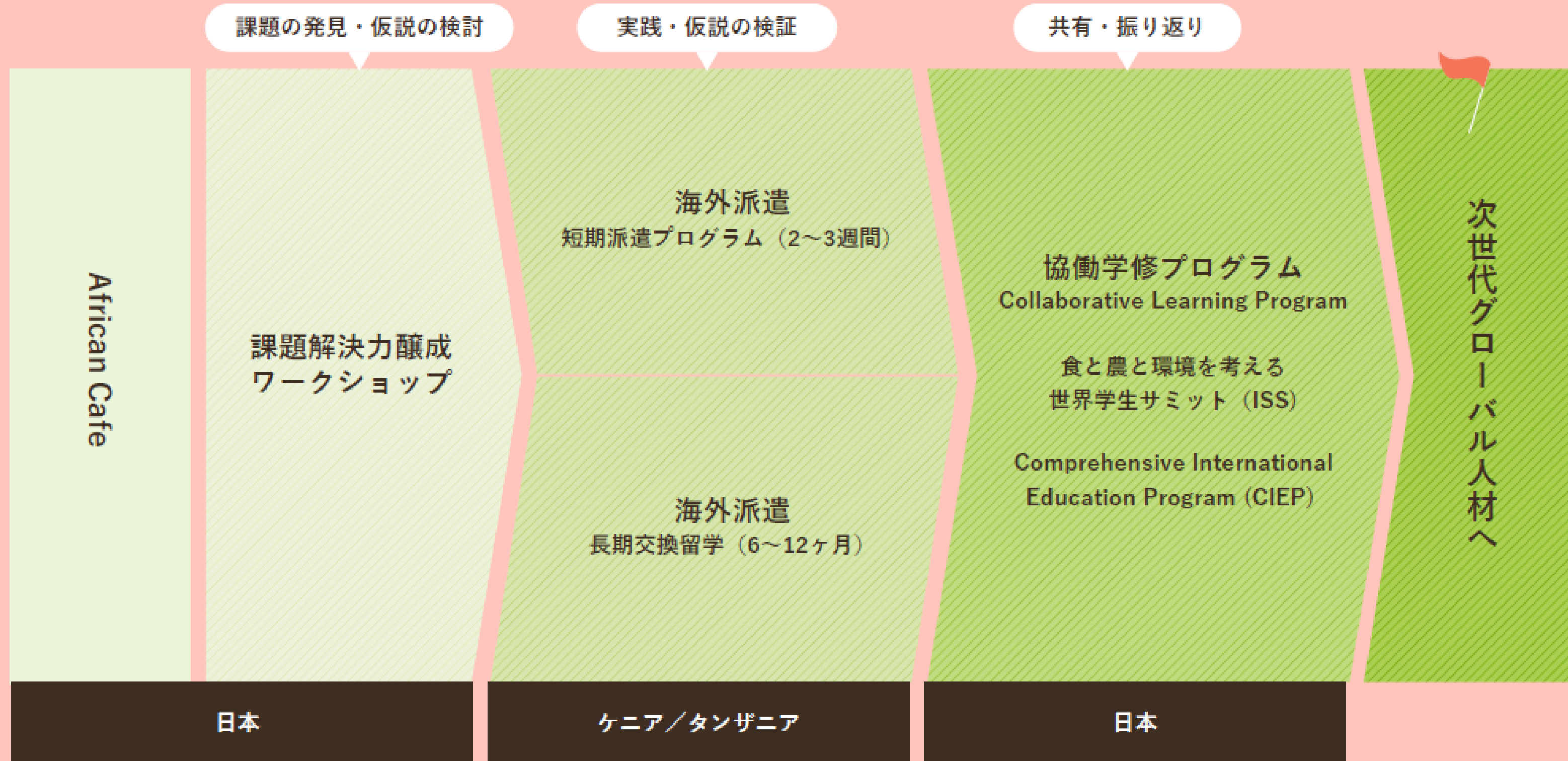
食と農のグローバルビジネスの架け橋になる起業家・産業人材

国際協力機構 (JICA) や国際NGO の事業に参加する開発専門家

国際的な研究機関 (国際熱帯農業研究所 (IITA)、Bioversity、国際農林水産業研究センター (JIRCAS) や国内外の大学で研究する研究者



「食と農のグローバル人材育成プログラム」のながれ



01

プログラム・概要

派遣先 : ジョモケニヤッタ農工大学 (JKUAT)

期間 : 2023年9月2日 (土) ~9月18日 (月) 17日間

募集人数 : 16名

- アフリカの食・農・環境・栄養を現場で学ぶプログラム！
- アフリカの農業系大学で食・農・環境・栄養に関する講義を受け、学内外の農業施設、研究施設を訪問します。
- JICA事務所や国際協力活動現場を訪れ、国際協力に携わる方から直接お話を伺う機会があります。
- フィールドトリップにて国立動物公園や博物館、マーケットなどを訪れ、アフリカの自然、文化、生活に触れることもできます。
- 農大教職員が引率します。



02

プログラム・日程（予定）

- Day1 成田発
- Day2 ナイロビ・JKAI空港着
- Day3 JKUAT施設見学、JICAケニア事務所
- Day4 JKUATで講義受講
- Day5 JKUAT/JICA専門家の講義、農家視察
- Day6 JKUATオーガニック農場視察、学生交流会
- Day7 紅茶工場、コーヒー研究所視察
- Day8 ナイロビから移動、ナイバシャ国立公園
- Day9 ナイバシャからエルドレッドへ移動
- Day10 フィールド調査、ホームステイ
- Day11 エルドレッドからナクルへ移動
- Day12 ナクルからナイロビへ移動、チーズ工場
- Day13 調整中
- Day14 国立博物館、JKUATで懇親会
- Day15 ナイロビ市内観光（ジラフセンターなど）
- Day16 ナイロビ・JKIA空港出発
- Day17 成田空港到着





03

応募対象者

✓ 本学学生であること

(大学院生の参加も可能ですが、学部生を優先します。)

✓ プログラム参加に支障ない語学力を有していること

(目安：TOEIC500以上)

✓ 「課題解決力醸成ワークショップ」を受講済であること

これまでに参加経験がない方は、前期に開講されるワークショップに同時に申し込んでください。

(土曜日9：00～14：00、計4回開講、5/27、6/17、6/24、7/8)

✓ アフリカの諸課題、国際協力・開発に関心・興味がある方

✓ 心身ともにタフで、異文化に積極的に飛び込んでいける方

✓ 安全面、健康面ともにリスクを理解し、注意して行動できる方



04 申込方法

2023年4月14日（金）～5月9日（火）12：00締切

専用ウェブサイトからお申し込みください。

- ① 応募動機
- ② 成績台帳（「科目ごとの成績」「GPA」「単位習得状況」が含まれるものを学生ポータルからダウンロード）
- ③ パスポート写真のあるページをアップロード。

事前に書類をダウンロードし、準備の上、申し込み手続きを開始してください。

* 1年生は成績台帳の提出は不要。

「応募動機」の様式は、農大ウェブからダウンロードできます。
ホーム>国際交流・留学>国際教育プログラム>派遣プログラム



05 選考方法

「応募動機」と「オンライン英語テストのスコア」、
「面接試験」を総合的に評価し、合否を決定します。

- オンライン英語テストでは、ReadingとListening、Speakingの3技能を測定します。募集×切後、5月10日（水）にオンラインテスト受験案内をメールで送付します。5/10（土）～14（日）の間に各自自宅等で受験してください。
- 面接試験は、5月11日（木）～12（金）に原則対面で実施します。募集×切後、応募者に詳細をご連絡します。



06 参加費用

- 文部科学省「大学の世界展開力強化事業」により 航空券代10万円、現地費用約5万円が補助されます。
- 本人負担の現地費用は20万円程度を見込んでいます（宿泊費、日程に表示される送迎費、研修プログラム費用）。
- 現地費用に加え、往復航空運賃（エコノミー）、燃油サーチャージ、成田空港施設利用料・旅客保安サービス料（2,660円）、国際観光旅行税（1,000円）、現地入国税（10,000円）ビザ取得手続き費用（US\$55.2＝約7,300円）、任意予防接種に係る費用などが必要です。



07

JASSO海外留学奨学金

- 経済的な理由により、自費のみで本プログラムへの参加が困難な方で、以下の条件を満たす場合は返済不要の奨学金（6万円）を受給することができます。
 - ✓ 学業成績が優秀で人物等に優れていること
（目安：前年度GPA2.30以上。*JASSO基準に基づき3.0満点に換算するので、4.0満点の農大GPAとは多少数値が異なる。）
 - ✓ プログラム参加に十分な語学水準を有していること
（目安：TOEIC 500以上）
 - ✓ 日本国籍を有していること
- 希望する方は、WEB申込の際に奨学金受給の項目で「希望する」を選択してください。

* 一定の家計基準を満たす方に渡航支援金（16万円）を支給する制度もあります。希望がある人は個別に相談してください。



08 安全な研修のために

大学が指定する海外旅行保険に加入いただきます。
新型コロナウイルス感染時も保険が適用されます。

病気、怪我、事故、盗難など不測の事態が発生した際、24時間
日本語でのサポートを受けることができる「アイラックあんし
んサポートデスク」の利用が可能です。

テロ・暴動、戦争、大規模自然災害などの発生により現地に留
まることが危険であると判断された場合、安全な地まで緊急移
送されるサービスに加入いただきます。



09

申込後の留意点

- ウェブでの申込完了後、申込受付メールを受信した時点で応募完了となります。
- 申込受付メールが届かない場合は、応募完了していません。応募無効となりますので、再度ご登録をお願いします。
- 合否は、5月17日（水）にメールで通知します。
- 合格発表後、申込金5万円をHISにお支払いいただきます。期日までに支払いがない場合は、キャンセルされたものとして取り扱います。
- 派遣前オリエンテーションには、授業等の理由がない限り、必ず出席してください。

第1回オリエンテーション：2023年 6月 1日（木）16：30～（1時間半程度）

出発前オリエンテーション：2023年 8月18日（金）14：00～（1時間半程度）

場所は、世田谷区キャンパス国際センター榎本ホール

プログラムに関するお問合せ



コーヒー研究所にて



株式会社エイチ・アイ・エス
教育旅行事業グループ第二事業支店
担当：藤田啓太
tb-school@his-world.com（グループ共有）
Tel：050-1748-7062



世田谷キャンパスアカデミアセンター2階
グローバル連携センター
担当：後藤、子浦（しお）
tenkai@nodai.ac.jp